

財務諸表等

平成20年度
(第5期事業年度)

自：平成20年 4月 1日
至：平成21年 3月31日

独立行政法人 国立病院機構

目 次

1. 貸借対照表	1
2. 損益計算書	3
3. キャッシュ・フロー計算書	7
4. 利益の処分に関する書類	9
5. 行政サービス実施コスト計算書	10
6. 注記事項	11
7. 附属明細書	17
(1) 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費（「第86特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細	
(2) たな卸資産の明細	
(3) 有価証券の明細	
(4) 長期貸付金の明細	
(5) 長期借入金の明細	
(6) 独立行政法人国立病院機構債券の明細	
(7) 引当金の明細	
(8) 貸付金等に対する貸倒引当金の明細	
(9) 退職給付引当金の明細	
(10) 資本金及び資本剰余金の明細	
(11) 積立金の明細	
(12) 目的積立金の取崩しの明細	
(13) 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細	
(14) 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細	
(15) 役員及び職員の給与の明細	
(16) 開示すべきセグメント情報	
(17) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	
8. 添付資料	
(1) 決算報告書	27
(2) 監事の意見	29
(3) 会計監査人の意見	31
(4) 施設別財務書類	(別冊1)
(5) 事業報告書	(別冊2)

財 務 諸 表

貸借対照表
(平成21年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
資産の部		
I 流動資産		
現金及び預金		100,078,283,505
有価証券		2,006,532,774
医業未収金	122,282,962,795	
貸倒引当金	△ 799,136,648	
		121,483,826,147
未収金		1,710,641,216
医薬品		3,215,011,767
診療材料		1,917,478,860
給食用材料		121,622,587
貯蔵品		599,885,749
前払費用		61,017,411
未収収益		113,674,543
その他流動資産		142,536,813
流動資産合計		231,450,511,372
II 固定資産		
1 有形固定資産		
建物	473,338,747,832	
減価償却累計額	△ 133,363,811,488	
減損損失累計額	△ 4,973,986,413	
		335,000,949,931
構築物	21,195,793,473	
減価償却累計額	△ 7,333,141,230	
減損損失累計額	△ 211,039,044	
		13,651,613,199
医療用器械備品	111,365,350,205	
減価償却累計額	△ 65,273,452,237	
減損損失累計額	△ 71,510,330	
		46,020,387,638
その他器械備品	37,618,535,958	
減価償却累計額	△ 23,429,522,324	
減損損失累計額	△ 30,670,990	
		14,158,342,644
車両	511,008,428	
減価償却累計額	△ 345,189,090	
減損損失累計額	△ 207,828	
		165,611,510
放射性同位元素	45,909,227	
減価償却累計額	△ 29,379,972	
		16,529,255
土地	479,709,892,685	
減損損失累計額	△ 587,847,036	
		479,122,045,649
建設仮勘定		15,760,579,669
その他有形固定資産		34,980,000
有形固定資産合計		903,931,039,495
2 無形固定資産		
借地権		6,450,000
ソフトウェア		7,351,859,378
電話加入権		205,617,894
その他無形固定資産		2,257,751,765
無形固定資産合計		9,821,679,037
3 投資その他の資産		
長期定期預金		1,000,000,000
投資有価証券		7,953,974,229
長期貸付金		53,510,000
破産更生債権等	2,970,469,493	
貸倒引当金	△ 2,970,469,493	
		0
長期前払費用		9,237,079
災害備蓄在庫		150,635,160
その他投資資産		142,067,300
投資その他の資産合計		9,309,423,768
固定資産合計		923,062,142,300
資産合計		1,154,512,653,672

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
負債の部			
Ⅰ 流動負債			
預り施設費		616,055,001	
預り補助金等		99,255,775	
預り寄附金		512,769,697	
一年以内償還国立病院機構債券		3,000,000,000	
一年以内償還国立病院機構債券発行差額		△ 100,000	
一年以内返済長期借入金		47,242,233,656	
買掛金		27,779,880,141	
未払金		58,301,859,641	
一年以内支払リース債務		6,868,075,017	
未払費用		1,435,533,535	
未払消費税等		156,632,200	
預り金		2,059,442,186	
前受収益		1,263,675	
引当金			
賞与引当金	22,195,946,421		
損害補償損失引当金	147,020,000	22,342,966,421	
その他流動負債		3,503,893,305	
流動負債合計			173,919,760,250
Ⅱ 固定負債			
資産見返負債			
資産見返運営費交付金	1,924,096,654		
資産見返補助金等	813,333,199		
資産見返寄附金	20,971,674		
建設仮勘定見返施設費	1,153,142,884		
資産見返物品受贈額	62,776,298	3,974,320,709	
国立病院機構債券		5,000,000,000	
国立病院機構債券発行差額		△ 760,000	
長期借入金		541,903,258,056	
長期未払金		505,498,832	
引当金			
退職給付引当金		92,932,255,511	
リース債務		9,348,785,107	
その他固定負債		758,356,690	
固定負債合計			654,421,714,905
負債合計			828,341,475,155
純資産の部			
Ⅰ 資本金			
政府出資金		143,758,276,891	
資本金合計			143,758,276,891
Ⅱ 資本剰余金			
資本剰余金		139,152,284,438	
損益外減価償却累計額(－)		△ 10,151,813,365	
損益外減損損失累計額(－)		△ 475,600,651	
資本剰余金合計			128,524,870,422
Ⅲ 利益剰余金			
積立金		23,892,037,012	
当期未処分利益		29,995,994,192	
(うち当期総利益)	(29,995,994,192)	
利益剰余金合計			53,888,031,204
純資産合計			326,171,178,517
負債純資産合計			1,154,512,653,672

損 益 計 算 書
(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
経常収益		
I 診療業務収益		
医業収益		
入院診療収益	606,514,236,191	
室料差額収益	8,185,611,480	
外来診療収益	121,793,445,559	
保健予防活動収益	2,259,283,858	
その他医業収益	3,970,888,902	
保険等査定減(－)	△ 1,830,412,460	740,893,053,530
運営費交付金収益		
運営費交付金収益	6,542,243,912	
資産見返運営費交付金戻入	20,942,653	6,563,186,565
補助金等収益		
補助金等収益	1,085,694,111	
資産見返補助金等戻入	108,757,228	1,194,451,339
寄附金収益		
寄附金収益		162,776,926
資産見返物品受贈額戻入		7,429,005
施設費収益		211,784,524
その他診療業務収益		3,587,187,523
診療業務収益合計		752,619,869,412
II 教育研修業務収益		
看護師等養成所収益		4,032,976,423
研修収益		126,861,020
運営費交付金収益		
運営費交付金収益		20,328,000
寄附金収益		
寄附金収益		1,937,150
資産見返物品受贈額戻入		9,494
施設費収益		14,377,564
その他教育研修業務収益		9,115,684
教育研修業務収益合計		4,205,605,335
III 臨床研究業務収益		
研究収益		4,877,033,942
運営費交付金収益		
運営費交付金収益	5,414,817,486	
資産見返運営費交付金戻入	273,251,786	5,688,069,272
補助金等収益		
補助金等収益		5,236,606
寄附金収益		
寄附金収益	212,486,134	
資産見返寄附金戻入	3,185,623	215,671,757
施設費収益		6,035,873
その他臨床研究業務収益		6,955,188
臨床研究業務収益合計		10,799,002,638
IV その他経常収益		
財務収益		
受取利息		683,149,691
土地建物等貸付料収入		764,645,434
宿舍貸付料収入		1,024,238,916
運営費交付金収益		
運営費交付金収益		36,282,520,969
寄附金収益		
寄附金収益		16,415,100
その他経常収益		1,408,738,856
その他経常収益合計		40,179,708,966
経常収益合計		807,804,186,351

科 目	金 額		
経常費用			
I 診療業務費			
給与費			
給料	257,288,895,083		
賞与	49,837,637,610		
賞与引当金繰入額	19,364,495,362		
退職給付費用	48,681,375,812		
法定福利費	12,579,654,054	387,752,057,921	
材料費			
医薬品費	98,228,932,955		
診療材料費	62,247,813,306		
医療消耗器具備品費	3,270,158,093		
給食用材料費	10,437,101,690	174,184,006,044	
委託費			
検査委託費	4,416,573,531		
給食委託費	5,137,191,305		
寝具委託費	1,248,491,778		
医事委託費	8,273,852,779		
清掃委託費	2,663,614,416		
保守委託費	3,383,196,584		
その他の委託費	9,411,841,571	34,534,761,964	
設備関係費			
減価償却費	43,137,660,856		
修繕費	8,398,348,987		
器機賃借料	7,698,635,432		
地代家賃	241,909,351		
固定資産税等	290,513,335		
器機保守料	7,702,111,482		
器機設備保険料	354,820		
車両関係費	95,788,918		
PFI費用	3,780,000	67,569,103,181	
研究研修費			
経費			
福利厚生費	179,043,023		
旅費交通費	1,110,124,464		
通信費	940,704,795		
消耗品費	6,423,744,999		
消耗器具備品費	2,588,254,517		
水道光熱費	18,501,213,015		
患者諸費	1,020,461,505		
租税公課	782,352,301		
医業貸倒損失	6,277,908		
貸倒引当金繰入額	473,296,615		
低価法評価損	2,542,274		
その他	1,635,743,020	33,663,758,436	
診療業務費合計			697,909,213,354
II 教育研修業務費			
看護師等養成所運営費			
給与費			
給料	3,039,590,685		
賞与	646,286,665		
賞与引当金繰入額	252,365,927		
退職給付費用	542,596,709		
法定福利費	137,737,371	4,618,577,357	
経費			
福利厚生費	932,379		
臨床実習協力費	70,750,052		
旅費交通費	50,198,119		
通信費	34,668,690		
消耗品費	132,843,608		
消耗器具備品費	150,275,335		
生徒関連諸費	230,676,893		

科 目	金 額	
水道光熱費	263,612,438	
減価償却費	49,809,242	
その他	364,191,455	1,347,958,211
研修活動費		
給与費		
給料	91,397,802	
賞与	16,689,802	
賞与引当金繰入額	7,518,983	
退職給付費用	13,633,157	
法定福利費	4,274,137	133,513,881
経費		
福利厚生費	9,893	
旅費交通費	174,159,668	
通信費	5,594,963	
消耗品費	20,832,644	
消耗器具備品費	14,144,675	
水道光熱費	59,716,090	
減価償却費	6,804,082	
その他	145,613,247	426,875,262
教育研修業務費合計		6,526,924,711
III 臨床研究業務費		
給与費		
給料	3,527,785,054	
賞与	690,541,214	
賞与引当金繰入額	262,351,711	
退職給付費用	426,990,811	
法定福利費	203,251,896	5,110,920,686
材料費		
医薬品費	366,618,899	
研究材料費	200,111,270	
研究用消耗器具備品費	280,151,673	846,881,842
経費		
福利厚生費	360,622	
旅費交通費	581,432,538	
通信費	38,086,324	
消耗品費	775,219,388	
消耗器具備品費	1,193,147,320	
水道光熱費	168,280,030	
委託費	719,611,188	
減価償却費	543,675,896	
その他	749,634,918	4,769,448,224
臨床研究業務費合計		10,727,250,752
IV 一般管理費		
給与費		
給料	1,583,766,617	
役員報酬	93,042,114	
賞与	383,015,851	
賞与引当金繰入額	152,386,867	
退職給付費用	32,701,543,531	
法定福利費	114,426,571	35,028,181,551
経費		
福利厚生費	7,427,482	
旅費交通費	107,972,942	
通信費	34,194,857	
消耗品費	72,693,496	
消耗器具備品費	99,553,239	
水道光熱費	24,191,770	
賃借料	11,667,278	
租税公課	11,777,947	
減価償却費	11,996,823	
その他	364,809,096	746,284,930

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
一般管理費合計			35,774,466,481
V その他経常費用			
財務費用			
支払利息	15,295,341,255		
支払手数料	205,616,232		
その他経常費用	2,127,221,295	17,628,178,782	
その他経常費用合計			17,628,178,782
経常費用合計			768,566,034,080
経常利益			39,238,152,271
臨時利益			
固定資産売却益			95,798,576
その他臨時利益			117,882,272
			213,680,848
臨時損失			
固定資産売却損			236,021,809
固定資産除却損			2,100,974,581
固定資産減損損失			4,508,944,726
損害補償損失引当金繰入額			78,268,708
賠償金等負担額			474,363,302
その他臨時損失			2,057,265,801
			9,455,838,927
当期純利益			29,995,994,192
当期総利益			29,995,994,192

キャッシュ・フロー計算書
(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
診療業務活動によるキャッシュ・フロー	
医業収入	738,805,796,310
運営費交付金収入	7,306,714,828
補助金等収入	1,252,645,316
補助金等の精算による返還金の支出	△ 578,166,586
寄附金収入	66,362,369
その他の収入	3,667,383,156
人件費支出	△ 368,874,578,016
材料の購入による支出	△ 174,057,487,574
その他の業務支出	△ 91,991,426,483
小計	115,597,243,320
教育研修業務活動によるキャッシュ・フロー	
看護師等養成による収入	4,031,078,284
研修による収入	181,831,919
運営費交付金収入	20,328,000
寄附金収入	1,070,000
その他の収入	9,961,336
人件費支出	△ 4,565,548,309
その他の業務支出	△ 1,814,842,844
小計	△ 2,136,121,614
臨床研究業務活動によるキャッシュ・フロー	
研究による収入	4,768,143,087
運営費交付金収入	5,635,734,000
寄附金収入	303,826,340
その他の収入	8,719,328
人件費支出	△ 4,896,880,792
材料の購入による支出	△ 815,734,031
その他の業務支出	△ 4,143,584,496
小計	860,223,436
その他の業務活動によるキャッシュ・フロー	
運営費交付金収入	34,891,459,172
寄附金収入	16,415,100
その他の収入	4,202,496,216
人件費支出	△ 40,227,190,185
その他の業務支出	△ 6,025,744,604
小計	△ 7,142,564,301
利息の受取額	809,114,810
利息の支払額	△ 15,429,726,132
業務活動によるキャッシュ・フロー	92,558,169,519
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の戻入による収入	50,000,000,000
定期預金の預入による支出	△ 78,000,000,000
有価証券の売却による収入	442,545,895,167
有価証券の取得による支出	△ 388,257,040,113
有形固定資産の売却による収入	417,952,051
有形固定資産の取得による支出	△ 56,288,875,728
無形固定資産の取得による支出	△ 1,421,330,877
施設費による収入	4,179,784,012
貸出金の回収による収入	1,075,000
貸出金による支出	△ 46,380,000
その他の投資活動による収入	576,840
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 26,868,343,648

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
債券の償還による支出	△ 3,000,000,000
長期借入金の返済による支出	△ 49,966,881,656
リース債務償還による支出	△ 8,926,708,223
P F I 債務償還による支出	△ 47,000,744
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 61,940,590,623</u>
IV 資金増加額	3,749,235,248
V 資金期首残高	<u>44,329,048,257</u>
VI 資金期末残高	<u><u>48,078,283,505</u></u>

利益の処分に関する書類
(平成21年6月30日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
I 当期末処分利益 当期総利益		29,995,994,192
II 利益処分額 積立金	<u>29,995,994,192</u>	<u>29,995,994,192</u>

(注) 当期の利益処分後の積立金額 53,888,031,204円のうち独立行政法人国立病院機構法(平成14年法律第191号)第15条第1項に規定する厚生労働大臣の承認をうけた金額は50,723,471,559円です。

行政サービス実施コスト計算書
(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
I 業務費用		
(1) 損益計算書上の費用		
診療業務費	697,909,213,354	
教育研修業務費	6,526,924,711	
臨床研究業務費	10,727,250,752	
一般管理費	35,774,466,481	
その他経常費用	17,628,178,782	
臨時損失	9,455,838,927	778,021,873,007
(2) (控除) 自己収入等		
診療業務収益	△744,643,017,979	
教育研修業務収益	△4,170,890,277	
臨床研究業務収益	△4,983,751,787	
その他経常収益	△3,897,187,997	
臨時利益	△213,680,848	△757,908,528,888
業務費用合計		20,113,344,119
II 損益外減価償却相当額		
損益外減価償却相当額		2,257,895,005
損益外固定資産除却相当額		△1,294,811,754
III 損益外減損損失相当額		
損益外減損損失相当額		475,600,651
IV 機会費用		
国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	87,777,387	
政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用	3,595,412,634	3,683,190,021
V 行政サービス実施コスト		25,235,218,042

注 記 事 項

I. 重要な会計方針

1. 運営費交付金収益の計上基準

業務達成基準を採用しております。

2. 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建 物	2	～	47年
構築物	2	～	68年
医療用器械備品	2	～	15年
その他器械備品	2	～	15年
車 両	2	～	6年
放射性同位元素	2	～	4年

また、特定の償却資産（独立行政法人会計基準第86）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づいております。

3. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

役職員の退職給付に備えるため、当該事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。ただし、独立行政法人化前に発生した役職員の退職給付のうち、運営費交付金により財源措置がなされる額については、退職給付に係る引当金は計上しておりません。

4. 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

5. 賞与引当金の計上基準

役員に対して支給する業績年俸及び職員に対して支給する賞与に備えるため、当該事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

6. 損害補償損失引当金の計上基準

医療賠償等による損害賠償金の支払に備えるため、個別に発生可能性を検討し、その経過等の状況に基づき損失負担見込額を計上しております。

7. 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券については、償却原価法によっております。

8. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 医薬品

最終仕入原価法に基づく低価法

(2) 診療材料

最終仕入原価法に基づく低価法

(3) 給食用材料

最終仕入原価法に基づく低価法

(4) 貯蔵品

金券類は個別法、その他は最終仕入原価法に基づく低価法

9. 債券発行差額の償却方法

債券発行差額は、債券の償還期間にわたって定額法により償却しております。

10. 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

(1) 国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃貸料等を参考に計算しております。

(2) 政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の平成21年3月末利回りを参考に1.340%で計算しております。

(3) 政府又は地方公共団体からの無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の平成21年3月末利回りを参考に1.340%で計算しております。

11. リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

12. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

13. 固定資産の減損の処理方法

固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））および「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。

また、独立行政法人国立病院機構の業務運営並びに財務及び会計に関する省令（平成16年厚生労働省令第77号）により、減価に対応すべき収益の獲得が予定されていないと認められる償却資産については、固定資産減損損失は計上せず、資産の減損額と同額を資本剰余金に対する控除として計上しております。

<会計方針の変更>

（独立行政法人会計基準の改訂に伴う債券発行差額）

前事業年度まで投資その他の資産に計上していた「債券発行差金」は、当該事業年度から流動負債及び固定負債に「債券発行差額」として表示しております。これにより、前事業年度までに比べ、固定資産が860,000円、流動負債が100,000円、固定負債が760,000円それぞれ減少しております。

また、前事業年度まで「債券発行差金償却」に計上していた「債券発行差金」の償却額は当事業年度から「支払利息」に含めて計上しております。

なお、当期の「支払利息」に含めて計上した「債券発行差額」の償却額は740,000円であります。

II. 貸借対照表

1. 運営費交付金から充当されるべき退職一時金に係る退職給付引当金の見積額
173,422,793,727 円
2. 運営費交付金から充当されるべき退職共済年金に係る整理資源負担金の見積額
177,659,926,588 円
3. 運営費交付金から充当されるべき退職共済年金に係る恩給負担金の見積額
332,061,000 円

III. 損益計算書

1. 国又は地方公共団体からの受託による収益の科目別内訳
 - ① その他診療業務収益 128,771,548 円
 - ② 研修収益 33,471,000 円
 - ③ 研究収益 18,818,313 円
 - 合 計 181,060,861 円

2. 受取利息の内訳

① 受取利息	235,402,328 円
② 有価証券利息	447,747,363 円
合 計	<u>683,149,691 円</u>

3. 固定資産売却益の内訳

① 医療用器械備品	16,545,504円
② その他器械備品	170,810円
③ 車 両	4,654,083円
④ 土 地	74,428,179円
合 計	<u>95,798,576円</u>

4. 固定資産売却損の内訳

① 建 物	6,228,168円
② 医療用器械備品	752,788円
③ 車 両	361,000円
④ 土 地	228,679,853円
合 計	<u>236,021,809円</u>

5. 固定資産減損損失

(1) 減損損失の金額及び内訳

(単位：円)

用 途	場 所	減 損 損 失		
		建物	その他	計
遊休資産(A) (病棟等)	島根県浜田市 黒川町3748 外48箇所	3,750,928,381	758,016,345	4,508,944,726
小 計 (固定資産減損損失)		3,750,928,381	758,016,345	4,508,944,726
遊休資産(B) (病棟耐震 強化設備等)	神奈川県横浜 市港南区芹が 谷2-6-1 外7箇所	475,221,009	379,642	475,600,651
小 計 (資本剰余金から控除)		475,221,009	379,642	475,600,651
合 計		4,226,149,390	758,395,987	4,984,545,377

(2) 減損損失の認識に至った経緯

上記遊休資産については、将来の使用が見込まれておらず、回収可能価額が帳簿価額を下回っているため減損損失を認識しました。

(3) 資産のグルーピングの方法

当機構は、機構全体が一体となって政策医療を担っていることから、全体で一つの資産グループとしております。ただし、将来の使用が見込まれていない遊休資産及び事業の大幅な縮小や廃止に関する意思決定済みの資産については、それぞれ個別にグルーピングしております。

(4) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、主として不動産鑑定評価額に基づく正味売却価額により算定しております。

6. その他臨時損失の内訳

① 第86特定資産の指定解除及び除却による減価償却費及び減損損失相当額	1,195,643,012 円
② その他	861,622,789 円
合計	<u>2,057,265,801 円</u>

IV. キャッシュ・フロー計算書

1. 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	100,078,283,505 円
現金及び預金勘定のうち定期預金	<u>△52,000,000,000 円</u>
資金期末残高	<u>48,078,283,505 円</u>

2. 重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得	3,317,096,961円
--------------------	----------------

V. 退職給付引当金

1. 退職給付債務に関する事項

区 分	平成21年3月31日現在
退職給付債務 (A)	△ 88,316,321,906 円
未認識過去勤務債務 (注) (B)	1,780,258,341 円
未認識数理計算上の差異 (C)	△ 6,396,191,946 円
退職給付引当金 (D) = (A) + (B) + (C)	△ 92,932,255,511 円

(注) 平成18年8月1日から国家公務員退職手当法の一部を改正する法律(平成17年法律第115号)の適用を受けたため、過去勤務債務が発生しております。

2. 退職給付費用に関する事項

区 分	平成21年3月31日現在
勤務費用	18,967,142,792 円
利息費用	2,650,067,515 円
過去勤務債務の費用処理額	242,762,506 円
数理計算上の差異の費用処理額	△ 678,565,345 円
運営費交付金で財源措置された費用	32,179,720,889 円
退職給付費用	53,361,128,357 円

(注) 上記退職給付費用以外に共済組合負担金、長期公経済負担金等の退職給付費用として、29,157,502,749 円を計上しております。

3. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

区 分	平成21年3月31日現在
割引率	1.0%
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
過去勤務債務の処理年数	発生事業年度から10年間
数理計算上の差異の処理年数	発生の翌事業年度から10年間

VI. オペレーティング・リース取引

1. 貸借対照表日後一年以内のリース期間に係る未経過リース料 59,592,650 円
2. 貸借対照表日後一年を超えるリース期間に係る未経過リース料 38,946,052 円

VII. 重要な債務負担行為

該当事項はありません。

VIII. 重要な後発事象

該当事項はありません。

財 務 諸 表
(附 屬 明 細 書)

1. 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費（「第86 特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細

資産の種類	期首 残高	当期 増加額	当期 減少額	期末 残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期 未残高	摘要
					当期 増加額	当期 減少額	当期 増加額	当期 減少額		
有形固定 資産(償 却費損益 内)	387,052,104,588	36,693,178,390	2,482,914,749	421,262,368,229	123,529,496,430	20,453,021,570	4,498,765,404	3,750,928,381	293,234,106,395	
建物	19,047,830,821	667,528,364	131,706,046	19,583,653,139	7,015,642,923	1,067,668,478	210,659,402	181,002,294	12,357,350,814	
構築物	97,745,887,662	15,806,536,959	2,187,074,416	111,365,350,205	65,273,452,237	11,938,988,038	71,510,330	22,829,268	46,020,387,638	
医療用器械備品	38,982,898,785	3,994,659,628	5,359,022,455	37,618,535,958	23,429,522,324	6,211,722,905	30,670,990	33,232,709	14,158,342,644	
その他器械備品	465,185,329	55,178,520	9,355,431	511,008,428	345,189,090	49,650,755	207,828	0	165,611,510	
車両	54,457,120	0	8,547,893	45,909,227	29,379,972	2,059,910	0	0	16,529,255	
放射線同位元素	543,348,364,305	57,217,081,871	10,178,620,990	590,386,825,186	219,622,682,976	39,723,111,656	4,811,813,954	3,987,992,652	365,952,328,256	
計	52,580,704,993	2,933,733,689	3,438,059,079	52,076,379,603	9,834,315,058	2,158,356,198	475,221,009	475,221,009	41,766,843,536	
建物	1,504,253,262	116,730,168	8,843,096	1,612,140,334	317,498,307	99,538,807	379,642	379,642	1,294,262,385	
構築物	54,084,958,255	3,050,463,857	3,446,902,175	53,688,519,937	10,151,813,365	2,257,895,005	475,600,651	475,600,651	43,061,105,921	
計	479,270,859,029	940,881,140	501,847,484	479,709,892,685	15,760,579,669	0	587,847,036	488,002,039	479,122,045,649	
土地	10,046,763,620	24,649,160,873	18,935,344,824	15,760,579,669	0	0	22,262,100	22,262,100	15,760,579,669	
建設仮勘定	34,980,000	0	0	34,980,000	0	0	0	0	34,980,000	
その他有形固定資産	489,352,602,649	25,590,042,013	19,437,192,308	495,505,452,354	0	0	587,847,036	510,264,139	494,917,605,318	
計	439,632,809,581	39,626,912,079	5,920,973,828	473,338,747,832	133,363,811,488	22,611,377,768	4,973,986,413	4,226,149,390	335,000,949,931	
建物	20,552,084,083	784,258,532	140,549,142	21,195,793,473	7,333,141,230	1,167,207,285	211,039,044	181,381,936	13,651,613,199	
構築物	97,745,887,662	15,806,536,959	2,187,074,416	111,365,350,205	65,273,452,237	11,938,988,038	71,510,330	22,829,268	46,020,387,638	
医療用器械備品	38,982,898,785	3,994,659,628	5,359,022,455	37,618,535,958	23,429,522,324	6,211,722,905	30,670,990	33,232,709	14,158,342,644	
その他器械備品	465,185,329	55,178,530	9,355,431	511,008,428	345,189,090	49,650,755	207,828	0	165,611,510	
車両	54,457,120	0	8,547,893	45,909,227	29,379,972	2,059,910	0	0	16,529,255	
放射線同位元素	479,270,859,029	940,881,140	501,847,484	479,709,892,685	0	0	587,847,036	488,002,039	479,122,045,649	
土地	10,046,763,620	24,649,160,873	18,935,344,824	15,760,579,669	0	0	22,262,100	22,262,100	15,760,579,669	
建設仮勘定	34,980,000	0	0	34,980,000	0	0	0	0	34,980,000	
その他有形固定資産	1,086,785,925,209	85,857,587,741	33,062,715,473	1,139,580,797,477	229,774,496,341	41,981,006,661	5,875,261,641	4,973,857,442	903,931,039,495	
計	1	0	1	0	0	0	0	0	0	
特許権	6,450,000	0	0	6,450,000	0	0	0	0	6,450,000	
借地権	22,090,286,714	2,133,865,778	4,145,730,292	20,078,422,200	12,717,138,869	4,026,835,243	9,423,953	9,423,953	7,351,859,378	
ソフトウエア	207,856,020	249,840	72,000	208,033,860	0	0	2,415,966	1,263,982	205,617,894	
電話加入権	16,185,225	2,708,497,067	465,319,302	2,259,362,990	1,611,225	0	0	0	2,257,751,765	
その他無形固定資産	22,320,777,960	4,842,612,685	4,611,121,595	22,552,269,050	12,718,750,094	4,026,835,243	11,839,919	10,687,935	9,821,679,037	
計	7,000,000,000	2,000,000,000	8,000,000,000	1,000,000,000	0	0	0	0	1,000,000,000	
長期定期預金	7,999,873,216	1,960,633,787	2,006,532,774	7,953,974,229	0	0	0	0	7,953,974,229	
投資有価証券	11,955,000	46,380,000	4,825,000	53,510,000	0	0	0	0	53,510,000	
長期貸付金	2,952,041,512	840,086,825	821,658,844	2,970,469,493	0	0	0	0	2,970,469,493	
破産更生債権等	△ 2,952,041,512	△ 528,846,070	△ 510,418,089	△ 2,970,469,493	0	0	0	0	△ 2,970,469,493	
貸倒引当金	23,780,973	3,860,839	18,404,733	9,237,079	0	0	0	0	9,237,079	
長期前払費用	1,600,000	0	1,600,000	0	0	0	0	0	0	
債券発行差金	159,352,344	16,102,935	24,820,119	150,635,160	0	0	0	0	150,635,160	
災害備蓄在庫	28,029,900	115,550,000	1,512,600	142,067,300	0	0	0	0	142,067,300	
その他投資資産	15,224,591,433	4,463,768,316	10,368,935,981	9,309,423,768	0	0	0	0	9,309,423,768	
計										

(単位:円)

2. たな卸資産の明細

種 類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘 要
		当期購入・ 製造・振替	払出・振替	その他	その他		
医薬品	3,131,285,572	98,680,042,026	98,595,551,854	763,977		3,215,011,767	
診療材料	2,038,184,682	62,328,997,051	62,447,924,576	1,778,297		1,917,478,860	
給食用材料	120,883,200	10,437,841,077	10,437,101,690	0		121,622,587	
貯蔵品	688,208,551	20,717,589,052	20,805,911,854	0		599,885,749	
計	5,978,562,005	192,164,469,206	192,286,489,974	2,542,274		5,853,998,963	

(注) 当期減少額のその他は、低価法による評価損によるものです。

3. 有価証券の明細

(1) 流動資産として計上された有価証券

種 類 及 び 銘 柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含 まれた評価差額	期末残高	摘 要
満 期 有 限 公 司 債 券	1,008,430,280	1,006,000,000	1,006,390,647	-		
地 方 債	504,049,000	500,000,000	500,506,127	-		
政府保証債	493,630,000	500,000,000	499,636,000	-		
計	2,006,109,280	2,006,000,000	2,006,532,774	-		
貸借対照表計上額合計			2,006,532,774			

(2) 投資その他の資産として計上された有価証券

種 類 及 び 銘 柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含 まれた評価差額	期末残高	摘 要
満 期 有 限 公 司 債 券	3,940,661,020	4,026,000,000	3,967,491,943	-		
財 投 関 連 債	3,973,211,000	4,000,000,000	3,986,482,286	-		
計	7,913,872,020	8,026,000,000	7,953,974,229	-		
貸借対照表計上額合計			7,953,974,229			

4. 長期貸付金の明細

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			回収額	償却額		
奨学金貸与	12,095,000	46,380,000	1,215,000	2,840,000	54,420,000	注
計	12,095,000	46,380,000	1,215,000	2,840,000	54,420,000	

(注) 1. 当期減少額のうち「償却額」は奨学金貸与規程第11条による返還免除額です。

2. 一年以上以内回収長期貸付金(期末残高 910,000円)を含めております。

5. 長期借入金の明細

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	平均利率 (%)	返済期限	摘 要
財政融資資金	639,112,373,368	0	49,966,881,656	589,145,491,712	2.38	平成21年5月25日 ～平成44年3月20日	
計	639,112,373,368	0	49,966,881,656	589,145,491,712			

6. 独立行政法人国立病院機構債券の明細

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	利率 (%)	償還期限	摘 要
			目的使用	その他				
第1回 独立行政法人国立病院機構債券 / 3年	3,000,000,000	0	3,000,000,000	0	0	0.53	平成21年3月19日	
第2回 独立行政法人国立病院機構債券 / 3年	3,000,000,000	0	0	0	3,000,000,000	1.13	平成21年12月18日	
第3回 独立行政法人国立病院機構債券 / 3年	3,000,000,000	0	0	0	3,000,000,000	1.31	平成22年6月21日	
第4回 独立行政法人国立病院機構債券 / 5年	2,000,000,000	0	0	0	2,000,000,000	1.63	平成24年6月20日	
計	11,000,000,000	0	3,000,000,000	0	8,000,000,000			

(単位：円)

7. 引当金の明細

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			目的使用	その他		
貸与引当金	24,262,484,237	22,195,946,421	24,262,484,237	0	22,195,946,421	
損害補償損失引当金	184,255,914	78,268,708	115,504,622	0	147,020,000	
計	24,446,740,151	22,274,215,129	24,377,988,859	0	22,342,966,421	

(単位：円)

8. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

区 分	貸付金等の残高		貸倒引当金の残高		摘 要
	期首残高	期末残高	期首残高	期末残高	
医業未収金	120,736,549,891	1,546,412,904	868,124,148	△ 68,987,500	799,136,648
一般債権	120,736,549,891	1,546,412,904	868,124,148	△ 68,987,500	799,136,648 注1
未収金	876,952,349	833,688,867	0	0	0
一般債権	876,952,349	833,688,867	0	0	0 注1
破産更生債権等	2,952,041,512	18,427,981	2,952,041,512	18,427,981	2,970,469,493
破産更生債権等	2,952,041,512	18,427,981	2,952,041,512	18,427,981	2,970,469,493 注2
計	124,565,543,752	2,398,529,752	3,820,165,660	△ 50,559,519	3,769,606,141

(単位：円)

(注) 1. 一般債権については、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上しております。

2. 破産更生債権等（発生から1年以上経過した医業未収金及び未収金）については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

9. 退職給付引当金の明細

区	分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職給付債務合計額		72,472,207,336	20,792,865,548	4,948,750,978	88,316,321,906	
	退職一時金に係る債務	72,472,207,336	20,792,865,548	4,948,750,978	88,316,321,906	
未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異		4,218,878,815	832,857,629	435,802,839	4,615,933,605	
年金資産		-	-	-	-	
退職給付引当金		76,691,086,151	21,625,723,177	5,384,553,817	92,932,255,511	

10. 資本金及び資本剰余金の明細

区	分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金		143,758,276,891	0	0	143,758,276,891	
	計	143,758,276,891	0	0	143,758,276,891	
資本剰余金						
	施設費	19,323,694,991	3,933,736,310	9,502,900	23,247,928,401	注
	運営費交付金	0	0	0	0	
	補助金等	13,313,455,914	0	0	13,313,455,914	
	寄附金等	0	0	0	0	
	目的積立金	0	7,741,204,237	0	7,741,204,237	
	その他	94,886,643,561	0	36,947,675	94,849,695,886	注
	計	127,523,794,466	11,674,940,547	46,450,575	139,152,284,438	
損益外減価償却累計額		9,105,470,533	2,257,895,005	1,211,552,173	10,151,813,365	注
損益外減損損失累計額		129,710,156	475,600,651	129,710,156	475,600,651	注
差引計		118,288,613,777	8,941,444,891	△ 1,294,811,754	128,524,870,422	

(注) 当期減少額は、「第86特定の償却資産」に該当する資産の減少によるものです。

11. 積立金の明細

区	分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
積立金		0	23,892,037,012	0	23,892,037,012	注1
施設設備整備積立金		7,741,204,237	0	7,741,204,237	0	注2
計		7,741,204,237	23,892,037,012	7,741,204,237	23,892,037,012	

(注) 1. 当期増加額は独立行政法人通則法第44条第1項の規定に従い、前期の利益処分において整理した額です。

2. 当期減少額は「剰余金の使途」に沿って固定資産を取得した額を資本剰余金へ振り替えたものです。

12. 目的積立金の取崩しの明細

区	分	金額	摘要
目的積立金取崩額		0	
その他		7,741,204,237	注
計		7,741,204,237	

(注) 「剰余金の使途」に沿って固定資産を取得し、その取得に要した額を計上しております。

1.3. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細
 (1) 運営費交付金債務の増減の明細

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額			期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	
平成19年度	1,391,061,797	-	1,391,061,797	0	0	0
平成20年度	-	47,854,236,000	46,868,848,570	985,387,430	0	0
計	1,391,061,797	47,854,236,000	48,259,910,367	985,387,430	0	0

(単位：円)

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細
 平成19年度交付分

区分	金額	内訳	(単位：円)
業務達成基準による振替額	902,325,097	1. 業務達成基準を採用した業務：診療業務、教育研修業務、臨床研究業務、その他 2. 当該業務に関する損益等 (1) 損益計算書に計上した費用の額：902,325,097円 ア. 診療業務 0円 イ. 教育研修業務 0円 ウ. 臨床研究業務 0円 エ. その他 902,325,097円 [退職手当(国勤務期間分) 743,369,797円 医療廃棄物等処理費用 158,955,300円] (2) 固定資産の取得額：0円 ア. 診療業務 0円 イ. 教育研修業務 0円 ウ. 臨床研究業務 0円 エ. その他 0円	
期間進行基準による振替額	0	- (期間進行基準を採用した業務は無い)	
費用進行基準による振替額	0	- (費用進行基準を採用した業務は無い)	
会計基準第80第3項による振替額	488,736,700	○ 中期目標期間の最終年度であることから、独法会計基準第80第3項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化。	
合計	1,391,061,797		

区	分	金額	内訳
	運営費交付金収益	44,193,025,625	<p>1. 業務達成基準を採用した業務：診療業務、教育研修業務、臨床研究業務、その他 2. 当該業務に関する損益等</p> <p>(1) 損益計算書に計上した費用の額：44,193,025,625円</p> <p>ア. 診療業務 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> 結核医療経費 6,542,243,912円 小児救急医療経費 2,889,440,670円 総合周産期母子医療経費 584,160,660円 三次救急医療経費 220,668,000円 精神科救急医療経費 778,312,000円 114.574.350円 精神医療経費 605,635,000円 臨床研修経費 870,900,000円 災害医療経費 478,553,232円 <p>イ. 教育研修業務 20,328,000円 (内訳) 国際医療協力経費 20,328,000円</p> <p>ウ. 臨床研究業務 5,414,817,486円 (内訳) 臨床研究センター運営経費 1,082,418,069円 臨床研究部運営経費 1,873,069,417円 研究費 2,459,330,000円</p> <p>エ. その他 32,215,636,227円 (内訳) 退職手当(国勤務期間分) 17,125,613,358円 整理資源 14,237,530,000円 恩給負担金 60,517,000円 医療廃棄物等処理費用 283,440,919円 病院内保育所運営経費 508,534,950円</p> <p>(2) 固定資産の取得額：985,387,430円</p> <p>ア. 診療業務 764,470,916円 イ. 教育研修業務 0円 ウ. 臨床研究業務 220,916,514円 エ. その他 0円</p> <p>3. 運営費交付金収益化額の積算根拠 年度計画の予定どおりに遂行した業務について、各業務に当てられる運営費交付金の計画額を収益化</p>
業務達成基準による振替額	資産見返運営費交付金	985,387,430	
	資本剰余金	0	
	計	45,178,413,055	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	(期間進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	(費用進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
会計基準第80第3項による振替額		2,675,822,945	○ 中期目標期間の最終年度であることから、独法会計基準第80第3項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化。
合計		47,854,236,000	

1 4. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

(1) 施設費の明細

区分	当交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定 見返施設費	資本剰余金	その他	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関施設整備費負担金	578,927,735	136,280,880	441,381,055	1,265,800	
独立行政法人国立病院機構施設整備費補助金	3,594,578,397	804,945,054	2,605,395,785	184,237,558	
計	4,173,506,132	941,225,934	3,046,776,840	185,503,358	

(単位：円)

(2) 補助金等の明細

区分	当交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定 補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関施設整備費負担金	51,551,000	0	10,898,165	0	40,652,835
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関運営費負担金	623,449,164	0	20,686,500	0	602,762,664
疾病予防対策事業費等補助金(がん診療施設情報ネットワーク事業)	18,171,000	0	1,590,750	0	16,580,250
疾病予防対策事業費等補助金(がん診療連携拠点病院機能強化事業)	406,925,000	0	19,535,345	0	387,389,655
疾病予防対策事業費等補助金(がん診療連携拠点病院遠隔画像診断支援事業)	50,466,000	0	50,466,000	0	0
疾病予防対策事業費等補助金(乳がん用マンモイル緊急整備事業)	15,528,000	0	13,166,000	0	2,362,000
疾病予防対策事業費等補助金(がんに係る放射線治療機器緊急整備事業)	403,495,000	0	403,465,110	0	29,890
疾病予防対策事業費等補助金(感染症対策特別促進事業)	13,410,000	0	0	0	13,410,000
保健衛生施設等設備整備費補助金(マンモグラフィ検診精進向上事業)	6,825,000	0	6,825,000	0	0
医療施設運営費等補助金(災害医療調査ヘリコプター運営事業)	1,786,000	0	0	0	1,786,000
医療施設等設備整備費補助金(災害派遣医療チーム体制整備事業)	6,773,000	0	5,111,568	0	1,661,432
医薬品等研究開発設備整備費補助金(再生医療推進基盤整備事業)	24,538,000	0	24,538,000	0	0
新型インフルエンザ患者入院医療機関設備整備事業	26,001,000	0	17,299,000	0	8,702,000
小計	1,648,918,164	0	573,581,438	0	1,075,336,726

(単位：円)

(単位：円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定補助金等	資産戻還補助金等	資本剰余金	
感染症指定医療機関運営費補助金	3,522,540	0	0	0	3,522,540
保健衛生施設等施設・設備整備費補助金	12,705,000	0	11,137,155	0	1,567,845
休日・全夜間診療事業参画医療機関施設整備費等補助事業(周産期連携病院設備整備)	2,415,000	0	2,415,000	0	0
埼玉県企業内保育所設置促進事業費補助金	5,000,000	0	5,000,000	0	0
山形県心身障がい者地域福祉対策促進事業費補助金	1,000,000	0	0	0	1,000,000
大阪府救急医療対応困難症例等対策事業費補助金	2,660,000	0	0	0	2,660,000
富田林市救急医療対策事業運営費補助金	1,607,000	0	0	0	1,607,000
小計	28,909,540	0	18,552,155	0	10,357,385
合計	1,677,827,704	0	592,133,593	0	1,085,694,111

15. 役員及び職員の給与の明細

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	(4,320,000)	(3)	(0)	(0)
	123,485,632	7	6,501,600	1
職員	(18,627,948,493)	(7,753)	(0)	(0)
	314,080,462,561	49,666	22,811,232,533	4,622
合計	(18,632,268,493)	(7,756)	(0)	(0)
	314,203,948,193	49,673	22,817,734,133	4,623

- (注) 1. 役員に対する報酬等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構役員報酬規程及び独立行政法人国立病院機構役員退職手当規程によっております。
 2. 職員に対する給与等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構職員給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤医師及び歯科医師給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤職員給与規程、独立行政法人国立病院機構本部非常勤特定専門職員給与規程によっております。
 3. 支給人員数は、年間平均支給人員数を記載しております。
 4. 非常勤の役員及び職員は、外数として()で記載しております。
 5. 中期計画においては、法定福利費等を含めて予算上の人件費としておりますが、上記明細には法定福利費等は含まれておりません。

16. 開示すべきセグメント情報

事業収益	(単位：円)			
	診療事業	教育研修事業	臨床研究事業	計
事業収益				法人共通
医療収益	740,893,053,530	-	-	740,893,053,530
看護師等養成所収益	-	4,032,976,423	-	4,032,976,423
研修収益	-	126,861,020	-	126,861,020
研究収益	-	-	4,877,033,942	4,877,033,942
運営費交付金収益	6,563,186,565	20,328,000	5,688,069,272	12,271,583,837
補助金等収益	1,194,451,339	0	5,236,606	1,199,687,945
寄附金収益	162,776,926	1,937,150	215,671,757	380,385,833
質権見返物品受贈額戻入	7,429,005	9,494	0	7,438,499
施設費収益	211,784,524	14,377,564	6,035,873	232,197,961
財務収益	0	0	0	0
その他	3,587,187,523	9,115,684	6,955,188	3,603,258,395
事業収益計	752,619,869,412	4,205,605,335	10,799,002,638	767,624,477,385
事業費用				
業務費	697,909,213,354	6,526,924,711	10,727,250,752	715,163,388,817
一般管理費	-	-	-	35,774,466,481
財務費用	15,295,341,255	0	0	15,295,341,255
その他	-	-	-	2,127,221,295
事業費用計	713,204,554,609	6,526,924,711	10,727,250,752	730,458,730,072
事業損益(△損失)	39,415,314,803	△ 2,321,319,376	71,751,886	37,165,747,313
総資産	982,991,302,035	37,684,745,788	4,758,575,195	1,025,434,623,018
(主要資産内訳)				
流動資産				
現金及び預金	0	0	0	100,078,283,505
医薬未収金	122,282,962,795	0	0	122,282,962,795
固定資産				
有形固定資産	847,377,858,617	37,650,518,161	4,563,144,857	889,591,521,635
				14,339,517,860

(注) 1. セグメントの区分については、独立行政法人国立病院機構法に定められている業務内容に基づき、「診療事業」、「教育研修事業」及び「臨床研究事業」に区分しております。

2. 事業の内容

「診療事業」：安心で安全な質の高い医療や政策医療を提供するための事業

「教育研修事業」：質の高い医療従事者(医師、看護師等)を養成・育成するための事業

「臨床研究事業」：医療の質の向上に貢献するための研究、治験等の事業

3. 事業費用のうち法人共通は、各セグメントに配賦不能費用であり、その主なものは、管理部門に係る費用(35,774,466,481円)です。

4. 総資産のうち法人共通は、各セグメントに配賦しなかつた資産であり、その主なものは、現金及び預金(100,078,283,505円)、管理部門が管理する土地(12,911,440,281円)、管理部門に係る建物(1,312,699,767円)です。

5. 損益外減価償却相当額及び損益外減損損失相当額の各セグメントの金額は、以下のとおりです。

損益外減価償却相当額	(単位：円)			
	診療事業	教育研修事業	臨床研究事業	計
損益外減価償却相当額	737,668,455	1,211,080,680	238,815,150	2,187,564,285
損益外減損損失相当額	314,923,679	160,676,972	0	475,600,651
				法人共通
				70,330,720
				2,257,895,005

17. 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

該当事項はありません。

決算報告書

決算報告書

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
収入				
運営費交付金	47,854,236,000	47,854,236,000	0	
施設整備費補助金	6,491,057,000	3,600,325,277	△ 2,890,731,723	工事の進捗の遅れにより厚生労働省において明許繰越を行ったこと等による。
長期借入金等	59,486,207,000	0	△ 59,486,207,000	借入を実施しなかったことによる。
業務収入	746,364,490,000	757,813,602,816	11,449,112,816	平均在院日数の短縮等による上位施設基準を取得したこと等による。
その他収入	3,310,060,000	57,538,864,435	54,228,804,435	資金運用の戻し入れに伴う増による。
計	863,506,050,000	866,807,028,528	3,300,978,528	
支出				
業務経費	689,019,776,000	697,413,017,334	8,393,241,334	
診療業務経費	628,836,784,000	634,923,492,073	6,086,708,073	医薬品費等の材料費が計画より増加したこと等による。
教育研修業務経費	6,786,797,000	6,380,391,153	△ 406,405,847	人件費が計画より減少したこと及び経費を計画より削減したことによる。
臨床研究業務経費	9,229,372,000	9,856,199,319	626,827,319	経費が計画より増加したことによる。
その他の経費	44,166,823,000	46,252,934,789	2,086,111,789	経費が計画より増加したこと及び財政融資資金の繰上償還の実施に伴う補償金の支払いを行ったこと等による。
施設整備費	76,455,953,000	57,710,206,605	△ 18,745,746,395	建築コストの削減及び工事の進捗の遅れにより、整備費の年度内の支払額が計画より減少したことによる。
借入金償還	49,338,416,000	49,966,881,656	628,465,656	繰上償還等による。
支払利息	15,584,240,000	15,429,726,132	△ 154,513,868	借入の減による。
その他支出	13,930,642,000	42,537,961,553	28,607,319,553	資金の長期運用を行ったことによる。
計	844,329,027,000	863,057,793,280	18,728,766,280	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

- (1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。
 - ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
 - ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
 - ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
 - ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」
- (2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。
- (3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

監事の意見

監査報告書

独立行政法人国立病院機構
理事長 矢崎 義雄 殿

私たち監事は、独立行政法人通則法第19条第4項及び第38条第2項の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの第5期事業年度の業務及び会計について監査を行いました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 監事の監査の方法及びその内容

各監事は、独立行政法人国立病院機構監事監査規程に従い、理事、内部監査部門、その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、役員会その他重要な会議に出席するほか、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から職務の遂行を適正に行うための体制について「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、利益の処分に関する書類（案）、行政サービス実施コスト計算書及び附属明細書）並びに決算報告書について検討を加えました。

また、理事と法人間の利益相反取引、理事の法人業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等に関しては、上記の監査の方法のほか、必要に応じて理事等から報告を求め、当該事項の状況を詳細に調査いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告書の監査結果

- 一 事業報告書は、法令等に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の業務遂行に関しては、不正の行為または法令等に違反する重大な事実は認められません。

なお、理事と法人間の利益相反取引、理事の法人業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等についても理事の義務違反は認められません。


(2) 財務諸表及び決算報告書の監査結果

- 一 会計監査人 新日本監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。
- 二 財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。）は、法人の財政状態並びに運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- 三 利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認めます。
- 四 決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認めます。

平成21年6月17日

独立行政法人国立病院機構

監事

山口 正隆 

監事

小野 高史 

会計監査人の意見

独立監査人の監査報告書


平成21年6月17日

独立行政法人 国立病院機構

理事長 矢崎 義雄 殿

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

清水 至 

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

樋澤 克彦 

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

鈴木 裕子 

当監査法人は、独立行政法人通則法第39条の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの第5期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書、利益の処分に関する書類(案)及び附属明細書並びに事業報告書(会計に関する部分に限る。)及び決算報告書について監査を行った。なお、事業報告書について監査の対象とした会計に関する部分は、事業報告書に記載されている事項のうち会計帳簿の記録に基づく記載部分である。この財務諸表、事業報告書及び決算報告書(以下「財務諸表等」という。)の作成責任は、理事長にあり、当監査法人の責任は、独立の立場から、財務諸表等について意見を表明することにある。

当監査法人は、独立行政法人に対する会計監査人の監査の基準及び我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。これらの監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、独立行政法人内部者による不正及び誤謬並びに違法行為が財務諸表等の重要な虚偽の表示をもたらす要因となる場合があることに十分留意して計画し、試査を基礎として行われ、理事長が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事長によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。この合理的な基礎には、当監査法人が監査を実施した範囲においては、財務諸表等の重要な虚偽の表示をもたらす独立行政法人内部者による不正及び誤謬並びに違法行為の存在は認められなかったとの事実を含んでいる。なお、当監査法人が実施した監査は、財務諸表等の重要な虚偽の表示の要因とならない独立行政法人内部者による不正及び誤謬又は違法行為の有無について意見を述べたものではない。

監査の結果、当監査法人の意見は次のとおりである。

- (1) 財務諸表(利益の処分に関する書類(案)を除く。)が、独立行政法人会計基準及び我が国において一般に公正妥当と認められる会計の基準に準拠して、独立行政法人国立病院機構の財政状態、運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 利益の処分に関する書類(案)は、法令に適合しているものと認める。
- (3) 事業報告書(会計に関する部分に限る。)は、独立行政法人の業務運営の状況を正しく示しているものと認める。
- (4) 決算報告書は、理事長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認める。

独立行政法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上